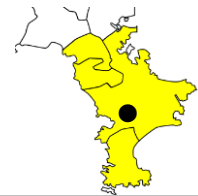




武山養護学校グランドデザイン(平成 28 年度策定)



学校教育目標

- 自立と社会参加に向け、一人ひとりの児童・生徒の能力に応じた指導・支援を行う。
- 教育力を高めるための授業改善と研究・研修を推進する。
- 地域と共に児童・生徒の「いのち」を守り、育てる。

一人ひとりの児童・生徒を
大切にする教育



専門性・授業力の向上
人権意識の体現化

めざす子ども像

社会の中で主体的
に生きる子ども

地域と保護者に信頼され
期待される学校



12 年間継続教育できる特
別支援学校としての使命

1教育課程・学習指導

児童・生徒の実態や
ニーズに応じた教育
内容を、小学部から
高等部まで系統的に
再編成した教育課程
を实践する。

2児童生徒指導・支援

一人ひとりに応じ
たきめ細かい指導
支援を組織的に行
う。

3進路指導・支援

児童・生徒が地域
で豊かに生きてい
くために、本人及
び保護者のニーズ
に応じたキャリア
教育を行う。

4地域等との協働

共生社会の実現に
向け、地域との相
互資源活用や理解
推進に取り組む。

5学校管理・運営

安心安全な学校で
あるための体制の
整備を進める。
人権を大切にした
支え合い学び合い
の職場作りを行う。

子ども達の「いま」のために

- 個別教育計画の実効性向上
- 学部系統性を意識した教材整備
- アセスメントの充実
- 授業のUD化の定着

子ども達の「これから」のために

- 余暇支援の充実
- 「武養指導モデル」に基づく系統性
- 将来をイメージできる進路指導
- 交流及び共同学習への取り組み

地域に生きる子ども達のために

- 相談機能の多面的展開
- インクルーシブ教育の推進
- 本校と地域の情報の循環
- 地域機関との連携

安心・安全な学校

- 医療ケア等の充実
- 防災・防犯機能の整備
- 校舎や教室の環境整備
- 協同と当事者意識を持った教職員集団
- 「武養教育宣言」の実践化

指導グループ ☆☆☆ 学校運営グループ

知的障害教育部門 | 肢体不自由教育部門

- 小学部 ● 中学部
- 高等部 ○ 分教室

(A部門)
小・中・高

■ 教育部

■ 支援部

■ 総務部

■ 安全部